

2026 年度 大手前学園 新入生対象 パソコン必携のよくある質問

2025 年 10 月版

この資料では、大手前学園のノートパソコン必携についてよくある質問をまとめています。

[A]パソコン必携全体	
A-01	なんのためにパソコン必携をするのですか。 現在の社会は、高度情報化社会といわれています。スマートフォンや IT 機器も当たり前に普及し、これらを使いこなす力が重要です。またコロナ禍をうけ、小中高校では GIGA スクールがはじまり、大学・短期大学でも更なる情報化が求められてきます。 大手前学園は、他大学に先駆けて、2008 年に e ラーニング授業を開始しました。また、総合学修システム「el-Campus」も早くから整備し、すべての授業が LMS（学習システム）に設定されています。こういった学内の IT システムをあらゆる場面で活用するために、すべての学生が自分のパソコンを所有し、つねにインターネットや IT システムを活用できる状態を実現することで、社会の求める人材を育成することがパソコン必携の狙いです。
A-02	パソコン必携の対象はどの学部・学科ですか。 大学のすべての学部（国際日本、建築&芸術、現代社会、健康栄養、国際看護、経営）と短期大学のすべての学科（ライフデザイン総合、歯科衛生、医療事務総合）が対象です。 ※ 現代社会学部通信教育課程は、設置当初の 2010 年からインターネットを活用した e ラーニングによる授業を実施しておりすべての学生がパソコンで学習をしています。
[B]パソコンの準備・購入	
B-01	パソコンはどうやって選ぶのがいいですか。 家電量販店やインターネット通販では、多くのパソコンメーカーや機種があり、同じスペックでも様々なものが選べます。大手前学園のパソコン必携では、学部、学科、専攻での学びにあわせたスペックを定めています（「【2026 年度大手前大学・大手前短期大学新入生対象】 パソコン必携のご案内とお願い」をご覧ください）。 大学の場合、新たにパソコンを購入しよう、という場合は、「標準スペック」以上のものを購入されることをおすすめします。また一部の専攻では、高機能パソコンが必要な授業があるため、「高スペック」を推奨している場合もあります。いずれも、おおむね 4 年間の在学期間中は買い替えることなく利用できると考えています。 「最低スペック」は、既にパソコンをお持ちの場合に参考にさせていただくものです。このスペックを満たしているのであれば、入学時に買い替える必要なく、当面そのままご利用いただけてと考えています。ただし、この先に選択する専攻や履修する授業科目によってはスペック不足になる可能性がありますので、その場合は買い替えもご検討ください。また、Microsoft は、Windows10 のサポートを 2025 年 10 月で終了しましたので、いま Windows10 を使っている場合は卒業までに自分のパソコンをアップデートするか Windows11 のパソコンに買い替える必要があります。 短期大学では、大学とは別のスペックを設定していますが、大学への編入学を考えている

		場合は、編入学後に必要になるスペックを満たすパソコンの購入を検討してください。 いずれの場合も、IT 技術は日々新しくなっていますので、2～3 年先には状況が変わっている可能性があることもご理解ください。
	B-02 パソコン選びに自信がありません。どうしたらいいですか。	
		B-01 にも記載のとおり、非常に多くのパソコンが市販されています。カタログを見ても違いがわからない、スペックにあっているのかわからない、という方もおられるでしょう。 うまく選ぶ自信がない場合は、パソコンショップで相談するか、大手前学園の推奨パソコン販売もご検討ください。在学期間にあわせた延長保証もできます（詳細は推奨パソコン販売専用 web サイトをご覧ください）。
	B-03 新しいパソコンを準備しなければなりません。中古や親のおさがりではダメですか。	
		中古パソコンショップやリサイクルショップで販売されているものから、各スペックを満たすパソコンをご準備いただいても構いません。 また、スペックを満たしていれば、家族が使っていたおさがりのパソコンでも構いません。ただしこの場合、パソコンの利用者設定が家族のままになっていたりすると、授業でうまく使えないことがあるかもしれません。ご自分で（あるいは家族に手伝ってもらって）設定変更ができることが前提になるでしょう。中古の場合も、おさがりの場合も、トラブルや故障が起きた場合は学内でサポートができませんので、自分である程度対応できる知識が必要になるでしょう。
	B-04 経済的事情でパソコンが購入できない場合はどうすればいいですか。	
		例えばスマートフォンは、分割払いや様々な料金プランでわかりづらくなっているものの、本体価格は 10 万円を超えるものも多く、高価ですが生活必需品として多くの人が購入します。授業で使用するパソコンは、A-01 にも記載のとおり、今後の学生生活を送る上で必須のもので、できる限り購入してください。なお、日本学生支援機構給付奨学金の「採用候補」「申請中」「入学後に申請予定」の方で、どうしてもパソコンを準備できない場合は、1 年間の貸与制度を利用できます。希望者は 3 月下旬から実施する新入生オリエンテーションの際に申請手続きをしてください（台数に限りがあります）。また、金融機関の教育ローンでは、パソコン購入代金を借入金額に含めることができます場合があります（各金融機関にご確認ください）。
[C] パソコンが故障したとき、うまく動かないとき		
	C-01 故障したときは、学校で直してもらえますか。	
		パソコンは比較的高価ではありますが、学生個人の持ち物として準備していただくものです。個人の持ち物が壊れたときに、学校として修理することはできません（学校側に責任がある場合は除きます）。例えば、皆さんのペンが壊れたとき、学校が直すことはしないのと同じです。ただ、毎日持ち運んでいけば壊れるリスクも高まりますし、壊れてしまうと毎日の学習でも困ることになります。 そんなとくのために、大手前学園の推奨パソコン販売では在学中最大 4 年間の延長保証を付けてることができ、学園生活の様々なアクシデントに対応可能です（条件あり。詳細は

		推奨パソコン販売 web サイトをご覧ください。 家電量販店でも延長保証を扱っているところが多いですので、購入の際に相談されてはいかがでしょうか（条件等は販売店でお尋ねください）。 なお、学内にパソコンの不安を相談できる「IT サポートデスク」を設置しています。うまく動かないときは、相談してみてください（IT サポートデスクは、修理してくれる場所ではありません。あくまでも相談窓口です）。
	C-02 パソコンを使いこなす自信がありません。	
		大手前学園では、すべての学部学科で情報の基礎を学ぶ必修授業（「情報活用」「コンピュータ演習」など）があります。Microsoft Office の操作やインターネット、メール送受信などの基礎的内容はこの授業で学びます。また、それ以外の多くの授業でも総合学修システム「el-Campus」を活用した授業が行われます。日常的にパソコンに触れることで操作に慣れ、徐々に使いこなせるようになっていってください。
	C-03 故障したときや修理している間は、どうすればいいですか。	
		まずは IT サポートデスクに相談してください。パソコンの状況を確認し、修理手順のアドバイスをします。修理までに日数がかかる場合は、直るまでの間に代わりのパソコンを借りることができます。 自分でパソコンを準備した（家電量販店やインターネット通販で買った、もともと持っていた、もらった、など）場合は、買った販売店の保証や修理サービスを利用することになります。
[D] 大手前学園の推奨パソコン販売について		
	D-01 大手前学園の推奨パソコン販売で購入するメリットはなんですか。	
		大手前学園の推奨パソコン販売は、業者さんの協力で一般的な市場価格よりも安くご提供いただくことになっています（セールや特価を除く）。また、大手前学園の推奨スペックに基づいて機種を決めていますので、安心して購入することができます。また、在学期間にあわせた保証も準備されています。 推奨パソコン販売を利用した人は同じ種類のパソコンを持っていることになりますので、困ったときやわからないときに周囲の人に教えてもらったり、助けてもらったりできるかもしれません。
	D-02 大手前学園の推奨パソコン販売を利用したら、授業までに必ず届きますか。	
		大手前学園の推奨パソコン販売はこれまでの販売実績をもとに、販売数を確保してもらっています。それでも注文が集中するとお届けまでに時間がかかる場合もありますので、できるだけ早い注文をお願いします。業者さんと連携して、できるだけ早く届くようお願いしていますが、3 月末に注文した場合は、授業開始に間に合わない可能性が非常に高いです。 例年、春は入学時のパソコン購入需要が増え、納品までに時間がかかります。 どうしても入手が間に合わなかった場合は、新入生オリエンテーションの際にご相談ください。注文が完了しており、納品待ちの新入生に限り、先着順に貸出対応をします。

[E] パソコンの選び方について	
	E-01 パソコンのメモリは8GB、16GB、32GBなどがありますが、どれを選べばいいですか。
	パソコンのメモリは、多ければ多いほど快適に操作できます。数年前までは8GB程度で十分とされていましたが、最近は16GB必要といわれることが多いです。しかし4年先まで使うことを考えると、いまから32GBを選んでおく心安心です。とくにコンピュータグラフィックスや動画制作、建築（CAD）などのソフトウェアは、多くのメモリを必要としますので、32GB以上を選択するとよいでしょう。ただし、これらのソフトウェアを使用する授業では、学内にある高機能パソコン教室も使用します。課題や宿題、自主制作などに自宅で取り組みたい場合は、できるだけメモリが多いパソコンを準備しておきましょう。
	E-02 盗難対応（盗難保証）は必要ですか。
	毎日学校に持ってくるということは、通学途中もパソコンを持っているということです。例えばうっかりどこかに置き忘れてしまった、目を離したすきに無くなってしまった、ということがあるかもしれません。盗難保証は、盗られるリスクへの保証ですので、心配な人は選択しておくといいのではないのでしょうか。保証を受ける際は、警察等への届け出が必要になります。詳しくは購入時に各店舗やサイトで確認してください。
	E-03 タッチペンは必要ですか。
	大手前学園の推奨パソコン販売モデルは、画面タッチに対応しているものもあり、マウスの代わりに指先での画面タッチで操作ができます。タッチペンでも操作可能で、画面に手書きメモをしたり、グラフィックソフトで絵をかいたりすることもできます。 タッチペンは100円ショップでも入手可能ですが、パソコンショップでは、細かな表現が可能なペンも販売されています（自分のパソコンに対応しているか確認が必要）。 授業で必ず使うものではありませんが、こういった使い方をする方は、一緒に購入しておくといいのではないのでしょうか。授業で必要になってから購入してもかまいません。
	E-04 マウスは必要ですか。
	ノートパソコンにはタッチパッドがついていますので、慣れればマウスなしでも十分に使いこなせます。ただし授業によっては、マウス利用を勧められる場合もあります。必要になったときに後から購入しても構いません。
	E-05 プリンタは必要ですか。
	大手前学園では、学生が自由に使えるプリンタ（複合機）を学内の数か所に設置していますので、必要なときに利用することができます。ただしポイント制をとっており、ポイントがなくなると追加で有償購入する必要があります。 自宅にプリンタがあると便利ですが、学内のプリンタを有効活用することや、最近はパソコンからのプリントに対応したコンビニプリントサービスも利用できます。

E-06 Mac や iPad、Chromebook でも大丈夫ですか。	
	最近インターネット接続し、ブラウザ上で様々な操作ができるようになり、Windows 以外でも様々なことができるようになりました。しかしまだまだ Windows でしかできないことも多いです。大手前学園の授業の中には、Windows を用いることを前提としているものもあり、一部では Windows が絶対に必要な授業もあります。 Mac や iPad は確かにおしゃれではありますが、授業を受けることを考えると、オススメできません。在学生の中には Mac を使いこなしている人もいますが、そのほとんどは Windows と Mac 両方を持っていますし、不具合が起こった場合に自分で解決をしています。自分で解決できない人は、学習に支障が出ますので、Mac は選ばないでください。 高校で iPad や Chromebook を使っていた人もいるかもしれませんが、大手前学園の授業では利用できないと考えてください（自宅専用で活用してください）。
[F] インターネット接続環境について	
F-01 パソコンは必ずインターネット接続しなければなりませんか。	
	大手前学園の el-Campus をはじめとする様々な学習システムは、パソコンとインターネットを用いて利用します。パソコンをインターネットにつなぐに利用するだけでは、学習に取り組むことが難しい場合があります。また最新パソコンは初期設定時にインターネット接続が必要です。パソコン利用とインターネット接続はセットで考えるべきでしょう。
F-02 授業中のインターネット接続はどうすればいいですか。	
	大手前学園は、学内のほぼすべての場所で学生向け学内無線 LAN を整備しています。ただし利用(接続)するには設定（登録）が必要です。3 月末から始まる新入生オリエンテーションの期間に各自で登録をしていただきます。
F-03 自宅からインターネット接続できますか。	
	皆様のご自宅にインターネット回線あれば、自分のパソコンを正しく設定することで自宅からもインターネット利用ができるようになります（みなさんの自宅環境のサポートはできませんので、接続機器の説明書や、プロバイダの情報をもとに各自で設定してください）。パソコンがインターネットにつながれば、自宅からでも授業の課題や予習復習、オンデマンド授業、e ラーニング授業に取り組むことができます。
F-04 自宅にインターネット環境がない場合どうすればいいですか。	
	自宅にインターネット環境がない場合、次のような方法があります。 ひとつは、モバイルルータ（Pocket Wi-Fi や WiMAX）やホームルータを準備することです。家電量販店でも扱っていますし、大学生協などでも販売しています。 もうひとつは、スマートフォンのテザリング機能を利用することです。テザリングとは、スマートフォンをモバイルルータのように使えるしくみで、ほぼすべてのスマートフォンにある機能です。 これらの購入や設定については、インターネット検索をして調べるか、販売店、携帯電話会社に相談をしてください。

	F-05 インターネットに接続すると、コンピュータウイルスに感染しないか心配です。
	IT 化がすすんで便利になるとともに、インターネットを悪用した犯罪やいたずらが非常に増えています。まずできることは、自分から危険に近づかない、すなわち怪しいサイトやサービスにはアクセスしないということです。それでもメールやファイルを通してウイルスに感染する可能性はゼロではありませんので、必ずウイルス対策ソフトを利用してください。 大手前学園では、「ESET」というウイルス対策ソフトを導入しており、学生の皆さんも自分のパソコンにインストールすることができます。詳しくは新入生オリエンテーション以降に確認してください。

以上